

している『平城宮発掘調査出土木簡概報』二三)。(4)郷里制下の安房国からの荷札木簡は、左京二条二坊五坪の南で近年大量に出土した二条大路木簡中にも多く含まれ、いずれも調査のものである(『同』二二・二四)。その中には安房郡廣瀬郷沙田里からの荷札も存する(『同』二二)。

#### 9 関係文献

奈良国立文化財研究所『一九九一年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』(一九九二年)  
同『平城宮発掘調査出土木簡概報』二六(一九九二年)

(館野和己)

#### 木簡研究 送料変更のお知らせ

一 冊	五〇〇円	二 冊	六〇〇円
三 冊	七〇〇円	四 冊	八〇〇円
五 一〇 冊	一五〇〇円		
一一 一〇 冊	一一〇〇円		

なお、『木簡研究』の在庫状況と価格は次の通りです。

一 三号	壳切	四 六号	各三五〇〇円
七 一一号	各三八〇〇円	一三号	四三〇〇円

※個人購入の場合は代金前納です。代金・送料を郵便振替で

京都〇一五二七 木簡学会

までお送り下さい。